

JAきたみらい

あひま サタダ

2026



vol.278

3



はいっポーズ!

《訓子府地区・高園》
松井皓紀さんと海斗くん

(紹介は2ページです)

特集

地域で結束、幅広い交流へ
JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュミズ
第22回通常総代会終える



玉ねぎ播種作業、 一斉に開始

季節の薫り



きたみらい管内では、2月から玉ねぎの播種作業がスタートしました。きたみらい玉葱振興会会長で訓子府地区の雅楽川英行さんは2月7日から作業を開始しました。取材に伺った13日はハウスに育苗ポットを丁寧に並べていました。今年度はビニールハウス9棟に約12,000枚の育苗ポットを伏せ込み、18畝の作付けを予定しています。

雅楽川会長は「昨年は高温干ばつの影響を受け苦労したが、今年は大きな災害もなく、玉ねぎ生産者の皆さんが無事に出来秋を迎えてほしい」と話しました。

当JAでは今年、約4,600畝の作付けを計画しています。

◀伏せ込みを行う雅楽川会長

おひさまサラダ

をホームページで 閲覧できます！

広報誌「おひさまサラダ」を当JAのホームページで紹介しています。

右下にあるQRコードから閲覧できますので、ぜひご覧下さい。



もくじ CONTENTS

○JAからのお知らせ……………	10
○みらいプロジェクトチャンネル…	9
・きたみらい青年部 ・みらいサポーターJA職員	8
○JAトピックス……………	6
○表紙紹介……………	2
「もうすぐ小学生！友達とも いっぱい遊んで元気に育って」	2
○季節の薫り……………	2
特集 地域で結束、幅広い交流へ JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュユース 第22回通常総代会終える	4

表紙紹介

もうすぐ小学生！友達ともいっぱい遊んで元気に育って

2月で6歳になった海斗くんは、今年4月にはヒカヒカの小学1年生！小学生になったら楽しみなことを聞くと「算数で足し算をすること」「恐竜のランドセルで登校すること」と話してくれました。そんな海斗くんへお父さんは「友達と仲良く、いっぱい遊んでのびのび成長してほしい」、お母さんは「好きなことをやって元気に育ってほしい」とメッセージを送りました。

海斗くんはちょっとマイペースですが人見知りしない性格で、取材中にも笑顔で色々教えてくれました！恐竜をはじめとした強くてカッコいい生き物が大好きで、最近はゴジラにもハマっています。お部屋を見せてもらうと、恐竜などのおもちゃが所狭しと並んでおり、海斗くんの恐竜愛のすごさが伝わってきました！また、図書館や博物館に行くことも多く、読書や展示を見ることも好きだと教えてくれました。

しんしんと雪の降っていた2月28日、訓子府地区の松井さんのお宅を訪ねると、リビングにいた海斗くんが迎えてくれました。



【ご家族紹介】
左から～お母さんのさゆりさん(34)、長男の海斗くん(6)、お父さんの皓紀さん(34)、
作付内容：玉ねぎ、小麦、てん菜を約22畝作付けしています。

地域で結束、幅広い交流へ

JAきたみらい青年部・女性部・フレッシュユミズ 第22回通常総代会終える

青年部 活発な意見を出し合い部員が楽しめる活動を目指して

JAきたみらい青年部は2月19日、センター事務所第22回通常総代会を開き、代議員40人（本人出席36人、委任状出席4人）が出席しました。

開会挨拶で矢田目裕弥部長は「スポーツ交流会や学習会には多くの部員が参加し、和やかな雰囲気の中で楽しく交流を深めることができ、大変有意義な時間となった。総代会は年に一度の大切な行事。活発な意見交換や積極的な質疑が行われ、より



▲開会の挨拶を行う矢田目裕弥部長



▲綱領を朗唱する総代

充実した会となることを期待すると挨拶を行いました。総代会はペーパーレスで実施しており、事前に送信されたデータやスクリーンで議案を確認しながら議事

青年部・女性部・フレッシュユミズでは地域での組織再編が進んでいます。新たな仲間との活動に取り組み、組織のつながりを強めるJA青年・女性三組織を報告します。

が進められました。

令和8年度活動計画においては、スポーツ交流会や農作業事故抑止事業の実施などが承認されました。新部長に選出された加藤拓馬さんが進められました。



▲令和7年度の役員
(起立者左より南理事、山崎理事、竹下理事、箱木理事、加藤監事)
(着席者左より安齊副部長、矢田目部長、河合副部長、川島代表監事)



▲左から竹下副部長、山崎副部長、加藤部長

- 新役員体制
- 部長 加藤 拓馬(南)
 - 副部長 竹下 託矢(東)
 - 代表監事 山崎 達昭(西)
 - 監事 安齊 大夢(東)
 - 理事 箱木 祐亮(東支部長)
 - 齊藤 史明(南支部長)
 - 烟中 優太(西支部長)
 - 長山 晃大(東副支部長)
 - 松井 皓紀(南副支部長)

は「役員会で活発な意見を出し合い、部員皆さんが楽しんでもらえる活動ができるよう1年間頑張ってください」と抱負を述べました。

女性部 活気あふれる女性部組織を目指して

JAきたみらい女性部は2月12日にセンター事務所第22回通常総代会を開き、代議員27人（本人出席26人、委任状出席1人）が出席しました。開会挨拶で西若かおり部長は「昨年は北カス市民ホールで実施した部員交流研修会で総勢75人の参加となるなど、多くの部員と交流を深めることができました。魅力ある組織活動を目指し、部長を務めることができましたのも役員や部員、家族、職員のおかげ。令和8年度の本部活動では視察を2回実施する予定なので、積極的に参加いただきたい」と挨拶を述べました。

新年度事業では、海外農業視察研修や三組協合同事業の実施、オホーツク女性協議会研修への積極的参加などが承認されました。

役員改選では、新部長に山内千秋さん(端野支部)、新副部長に草場佳子さん(上常呂支部)と小笠原かおるさん(北見支部)を選出しました。



▲開会の挨拶を行う西若かおり部長

た。新部長の山内さんは就任挨拶で「部員の皆さんや関係者と楽しく活動できる、活気あふれる女性部活動をつくりたい」と抱負を述べました。



▲左から山内部長、草場副部長、小笠原副部長

- 新役員体制
- 部長 山内 千秋(端野)
 - 副部長 草場 佳子(上常呂)
 - 監事・理事 小笠原かおる(北見)
 - 佃 喜世美(西支部長)
 - 溝井 鈴香(置戸支部長)
 - 坂本 恵(訓子府支部長)
 - 大林 明美(上常呂支部長)
 - 小野 里美(北見支部長)
 - 伊藤かおり(端野支部長)
- ※理事・理事については、第一回役員会にて互選されます。

フレッシュユミズ 多くの会員が参加しやすい活動を目指して

JAきたみらいフレッシュユミズは2月3日にセンター事務所第22回通常総代会を開き、会員35人（本人出席23人、委任状出席12人）が出席しました。

開会挨拶で萩原結香会長は「令和7年度は会員減少の課題から新規会員も参加しやすい内容を考え、ポウリング大会やJA清里町フレッシュユミズとの交流会など新しい研修を行い、多くの会員に参加していただけた。これからも積極的な参加をお願いしたい」と挨拶を述べました。

新年度事業として恒例の会員交流視察・日帰り研修、多項目研修会の実施が提案、承認されました。

役員改選では新会長に齊藤円香さん(訓子府地区)、新副会長には東海林麻衣さん(温根湯地区)と橋本未来さん(置戸地区)、新監事には仁義弥生さん(温根湯地区)が選出されました。新会長の齊藤さんは就



▲開会の挨拶を行う萩原結香会長



▲左から齊藤会長、東海林副会長、橋本副会長、仁義監事

- 新役員体制
- 会長 齊藤 円香(訓子府)
 - 副会長 東海林麻衣(温根湯)
 - 監事 橋本 未来(置戸)
 - 仁義 弥生(温根湯)



J A トピックス

給食食材用に玉ねぎ・馬鈴しよを寄贈

当JAは2月3日、給食食材用として北見市、訓子府町、置戸町に玉ねぎ4,000kgと馬鈴しよ「ゆめいこる」2,000kgを贈呈しました。地域の子どもたちに地元農産物を味わってもらおうと2010年から取り組み、今回で17回目となりました。また、全国で「みらい」を冠する9JAが参加する「JAみらいサミット」を縁に、青森県のJA津軽みらいからリンゴ6,900個が幼稚園や小学校へ贈られました。

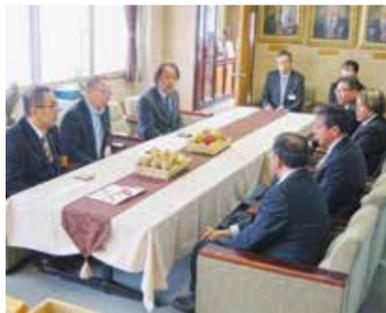


▲贈呈式の様子（北見市）

象条件だったが、地域一丸となって乗り越え、今年もJA津軽みらいの方とともに給食食材を提供することができて良かった。子どもたちに地元農産物を味わってもらい、元気に過ごしてもらえれば」と伝えました。

各行政の首長らは「地元生産者の皆さんの努力によって子どもたちが地元食材を食べることができて感謝している。生産者の方々は近年の厳しい農業情勢に負けず頑張っしてほしい」と感謝の意を述べました。

農産物の他に、北見市や訓子府町、置戸町、JA等で構成される北見地区農業振興連絡協議会からは食育用パンフレットを小学校1年生の児童たちに贈呈しました。



▲歓談の様子（置戸町）

南地域馬鈴薯振興会 設立総会を開催

～組織合理化や負担軽減を目指して～

当JAでは2月13日、南地域馬鈴薯振興会の設立総会および第1回通常総会が当JA訓子府地区事務所で開催され、馬鈴しよ耕作者など48人が出席しました。

同振興会は馬鈴しよの耕作者数や面積の減少により、事業運営の継続が懸念されることから、組織活動の合理化、事業負担軽減などを目的に、置戸馬鈴薯振興会と訓子府町馬鈴薯耕作組合が合併して設立されました。



▲総会の様子

度事業計画など議案4件が原案通り承認・可決されました。会長に黒河潤さん、副会長に渡邊健太郎さんと大澤賢太さんなど役員10人を選任し、事業計画では品質向上や危機管理の徹底など、5項目を重点目標として掲げました。

黒河会長は「JAの事務所再編に向けた協議が進む中、当振興会には先駆けて組織合併を果たした。今後、困難に直面することもあると思うが、会員にご協力いただきながら乗り越えていきたい」と挨拶しました。



▲選任された役員の方皆さん

全道大会で最優秀賞、訓子府町の酪農をPR

～訓子府町酪農研究部会～

訓子府町酪農研究部会は1月29日から30日にかけて、札幌市で開催された令和7年度北海道青年農業者会議に参加し、プロジェクト発表における畜産経営部門（全5件）で最優秀賞を受賞しました。

同大会では毎年、4Hクラブをはじめとした全道の農業青年団体が集い、プロジェクト発表などが行われています。同部会の南祐司副会長と安岡祐一副会長は「牛舎の暑熱対策プロジェクト」をテーマに発表を行い、内容や資料の見やすさなどが評価されて最優秀賞を受賞。また、畑作を含む24件



▲発表の様子



▲受賞の記念写真
（前列左：南副会長、右：安岡副会長、中後列は同大会に参加した訓子府町4Hクラブと事務局）

の発表における来場者アンケート審査では3位となるなど、大きな注目を集めました。

受賞を受けて南副会長は「部会で初めての参加だったが、このように訓子府町の酪農をPRできてよかった。酪農の発展に向けて、これからも精力的に活動を続けていきたい」と話しました。

同大会の結果から、同部会は3月に東京都で開催される第64回全国青年農業者会議に推薦されており、全国の舞台上で発表することが決まりました。

dayworkの講習会で導入を検討

～北見酪農青年部～

北見酪農青年部は2月18日、当JA端野地区事務所で開催された講習会を行い、部員や関係者ら7人が参加しました。

講習会では、当JA担い手グループ職員を講師に、1日農業バイトアプリ「daywork」について講習を受けました。

はじめに、dayworkの概要や当JAが導入した経緯について説明がありました。近年、きたみらい管内では正組合員戸数の減少や一戸あたりの作付面積の増加などに伴い、労働力不足が深刻化しています。この課題を解消するための対策として、当JAでは令和2年より同アプリを導入し、短期的な労働力確保を図っています。

続いて、dayworkの操作マニュアルを配布し、部員はその場で登録を行いました。アプリの



▲村岡部長の挨拶



▲講習の様子

仕様を確認しながら、登録の注意点や求職者を募集する際のマナーやモラル、求職者に対する配慮などの説明がありました。

同青年部の村岡俊也部長は「酪農家ではなかなか検討されなかったdayworkについて、概要を聞く良いきっかけとなった。搾乳場面だけではなく、日雇いを酪農にどう導入できるか検討し、上手に使える場面を考えていきたい」と話しました。

みらいプロジェクトチャンネル

ヘリテージシードプロジェクトについて **vol.55**

北海道大学大学院農学研究院 小林 国之

数年前から「ヘリテージシードプロジェクト」なるものに少しずつ取り組んでいる。きっかけの1つはリジェネラティブ農業の調査でアメリカの農家から聞いた話だ。不耕起栽培に取り組んでいた農家は今の品種（遺伝子組み換えトウモロコシ）よりも昔の品種の方が不耕起に向いている、微生物（菌根菌）との関係をうまく作ることができると話していた。また、別の農家は「エピジェネティクス」と呼ばれる考え方を元に、自家採種で品種改良を行うことを重視していた。

そんなとき、浦幌町で不耕起栽培、有機農業でつくった大麦でビールを製造しているクラフトビール醸造所のRIKKAの鈴木さんから同じような話を聞くことがあった。もしかしたら、有機農業でやるならば昔の品種の方が可能性はあるかもしれない、と。

栽培については全くの素人であるからこそ、これは面白いかもと思いつき、滝川市にある道総研の遺伝資源部に問い合わせをした。快く視察を受け入れていただき、折角だからと言うことで、リジェネラティブ農業の仲間である農学部作物学の先生方にも声をかけて一緒に行くことになった。こうした施設があることはなんとなく認識はしていたが、初めて訪れて、その役割の重要性を認識した。ここでは、定期的な発芽試験などを行いながら北海道でこれまで栽培されてきた3万点弱の品種を保存しているのである。

稲の北見赤毛、十勝黒毛、大豆のテンポクシロメ、極早生千島、樺太（豊原）、二条大麦のハルピン二条。品種名をみるだけで想像がかき立てられる。品種に地名がついているのは、農家が選抜し地域で大事に作っていたからなのだろう。1つ山を越えれば違う環境の中で適応してきた種があるという、実に遺伝資源の多様性に富んでいた時代である。

プロジェクトでは数人の仲間の農家とともに栽培に取り組んでいる。栽培は天候にも左右されるため「順調」とはいかないが、今の品種とは違う立ち姿などに、楽しみと希望を感じている。仲間の1人はオホーツクの小規模な畑作農家だ。自分で味噌などの醸造を行っているが、そこでもいくつかの品種を試験的に栽培している。昔の品種と昔ながらの製法で作られた発酵食品。それだけでわくわくする。

さて、こうしたプロジェクトの中で偶然に知ったのが大麦の「北大1号」という品種である。札幌農学校の作物学研究室教授の南鷹次郎が日本で最初に育種したビール大麦の品種である。遺伝資源部から種を分けていただき、プロジェクトのメンバーで数年かけてちょっとずつ増殖してきた。RIKKAの鈴木さんが「100%で作れる量ではないが、現在の後継品種である大麦と「半々」では醸造できそうだ」ということで、今年にビールを作ってくれることになっている。今年の正月には、この取り組みについてある新聞にも取り上げていただいた。

あの日、小さなビニール袋に入って研究室に届いた一握の種が一杯のビールになる日が近づいている。遺伝資源を大切に保管してくれている人がいなければ、こんなビールを飲む夢も見ることではできなかった。

ほのぼの
広場

きたみらい 青年部



知識を身に
つけられるよう
頑張る

端野地区・川向
富樫 怜央さん(26歳)

- 就農したきっかけ
子どもの頃から家の手伝いをしていて農業に興味を持ち、後継者になりたいという思いがありました。
- 営農について
玉ねぎを中心に、小麦や大豆、てん菜を作付けしています。色々覚えることが多く大変ですが、少しでも知識を身につけられるよう頑張ります。
- 休日の過ごし方について
野球が好きなので、時間がある時は野球の試合に出たり、観戦したりしています。
- 青年部活動について
部員や職員との交流ができ、情報交換から学べることで、是非多くの部員に参加してもらいたいです。

今回は青年部東支部理事の富樫怜央さんに登場いただきました。

みらいサポーターJA職員



畜産部畜産振興グループ
(訓子府地区事務所)

高橋 だい
大さん(28歳)
令和2年入組

- 主な担当業務
畜産分野に係る補助事業の推進や事務手続き、きたみらい牛乳などの畜産部取扱商品の営業や企画、畜産振興活動の企画（イベントの出演や企画）
- 入組したきっかけ
小学校の社会科の授業で日本の食料自給率が低いことを学び、当初北海道でコメ農家になろうと思っていましたが、高校や大学を経て地域貢献や最前線で農家のサポートを行える農協で働こうと一念発起し、地元の農協へ入組しました。
- 業務中に意識していること
事業推進では、生産者にできる限りわかりやすい説明や、有効に事業を活用していただけるような提案を意識しています。営業や企画では、生産者や乳製品を扱う方々の想いやこだわりを双方につなぐことを意識しています。
- プライベートについて
会話することが好きなので、機会があれば「あれ知ってる？」「これ知ってる？」とっていただければ幸いです。趣味は広く浅く、深い部分は野球やモータースポーツ（F1や車）が大好きです。一眼レフで風景写真や何気ない光景を撮ることも大好きなので、組合員の皆さんと交流を深めて畑や牧場を撮影させていただけることがひそかな目標だったりします。私生活では昨年の9月に入籍し、4月から始まる妻との新生活を楽しみにしています。

INFORMATION



▲22人が出席して行われた留辺蘂地区懇談会

2月5日から6日と9日から10日の4日間、8会場においてJA地区

冬期地区別懇談会終える 8会場に283人出席

別懇談会が行われ、組合員と家族のみなさん283人が出席しました。地域運営委員長の進行により、令和8年度の事業基本方針や部門別経営計画などを説明した後、出席した組合員からも数多くの意見と質問を頂きました。なお、懇談会で出された意見・要望などについては後日「Q&A」と「HP（ホームページ）」にてお知らせ致します。

地区名	組合員戸数	出席人数	出席戸数	出席率
温根湯	52	21	19	36.5%
留辺蘂	31	22	19	61.3%
置戸	68	43	27	39.7%
訓子府	240	56	54	22.5%
相内	58	27	25	43.1%
上常呂	88	25	25	28.4%
北見	120	21	19	15.8%
端野	152	68	58	38.2%
合計	809	283	246	30.4%

高齢者福祉活動に関する意向調査票について

高齢者福祉活動は、介護予防の推進にむけて主に在宅で生活している自立可能な**75歳以上の方**を対象に生活相談業務を実施しております。

つきましては、その一環として事業の対象となる方の状況を把握するために意向調査を実施いたしますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、本調査の対象となる世帯[※]には意向調査票を別途送付いたしますので、お手数をおかけいたしますが、ご家族の皆様でご相談の上ご記入いただき、期日までにご返信くださいますようお願い申し上げます。

また、相談を希望される方への面談は引き続き行っております。年齢などに関わらず生活上の不安がある方はお気軽に担い手グループまでご連絡ください。

※調査対象となる世帯：令和8年4月2日～令和9年4月1日の間に75歳になる方がいる世帯

今年度の担当者は下記の通りです。よろしくお願いいたします。

さかき 榊 綾香

地区：温根湯・留辺蘂・置戸・訓子府
TEL：090-3115-5111

つじ もと しゅう こ 辻本 修子

地区：北見・相内・上常呂・端野
TEL：090-2691-3493

お問い合わせ:担い手グループ TEL:24-2145 (榊・辻本)

JAきたみらい東京事務所通信 Vol.14

首都圏における「ゆめいころ」のブランディングについて

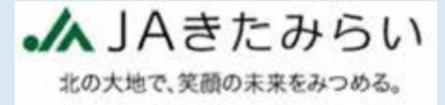
「ゆめいころじゃがバター」ファミリーマートで全国販売!

「男しゃく」と同様に長く愛される品種を目指すため、東京事務所としても販売企画部との連携により、関係機関との人的ネットワークを通じ、首都圏ならではの「ゆめいころ」のブランディング活動の強化に取り組んでいるところです。

今回、第2弾として、JA全農との連携した取り組みの一部をご紹介します。

「ファミリーマート」とのマッチングについて

㈱ファミリーマートは、産地課題への対応を行っております。馬鈴しょにおけるシストセンチュウの対策として、抵抗性品種への転換を行っている産地課題（新品種の認知度向上・消費拡大など）を後押ししたいという取り組みと、きたみらいの馬鈴しょ振興に向けた取り組みの双方の想いがマッチングされ、「ゆめいころ」の商品開発につながりました。



新発売!! 「ゆめいころじゃがバター」

きたみらい産「ゆめいころ」を使用した『じゃがバター』が発売となりました。「ゆめいころ」を蒸し焼きにして、バターと少量の塩で味を調えました。シンプルな仕立てで、じゃがいも本来の味をお楽しみいただけます。「ゆめいころ」の持つ自然な甘みとバターの塩味とココの相性は抜群です。



販売開始：3月上旬から
期間限定発売
(※概ね2カ月間)
販売店舗：全国約16,000店舗
(※沖縄県を除く)
(※地域・店舗により取り扱いの無い場合がございます)

今後も、多くの消費者に「ゆめいころ」の魅力を知って頂く取り組みとして、提案・協議を行ってまいりますので、それぞれプレスリリース後には、組合員の皆様方に取り組み状況を都度ご紹介させていただきます。

東京事務所からのお知らせ

東京事務所として使用しているJAビル内のフロア最適化に伴い、2月21日よりJAビル27階から26階に事務所が移転となりましたのでお知らせ致します。お近くにお越しの際はぜひお気軽にお立ち寄りください。

INFORMATION

営業時間変更のお知らせ

令和8年4月1日(水)~10月31日(土)

センター・地区事務所

事務所	営業時間			
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日
金融窓口業務	9:00~17:00	休業		
(ATM)北見本店	9:00~15:00			
(ATM)北見本店以外	9:00~17:00	9:00~12:00		休業
共済窓口業務	9:00~15:00	休業		

生産資材店舗

店舗	営業時間(4/1~5/31)			
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日
温根湯店舗				休業
置戸店舗	9:00~17:00			
訓子府資材拠点店舗		9:00~12:00		休業
端野資材拠点店舗		(日直対応)		

店舗	営業時間(6/1~10/31)			
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日
温根湯店舗				休業
置戸店舗	9:00~17:00			
訓子府資材拠点店舗		9:00~12:00		休業
端野資材拠点店舗		(日直対応)		

※日曜日の日直対応は、4月21日から8月末までとします。
また、ゴールデンウィークの祝祭日については別途対応と致します。

給油所

給油所	営業時間			
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日
中ノ島セルフ			休業※1	
温根湯フル	8:00~18:00			8:00~18:00
置戸フル			休業	
訓子府スプリット				8:00~18:00
相内スプリット	8:00~19:00			
端野スプリット				8:00~18:00
ビット作業	9:00~17:00		休業※2	9:00~17:00

※1:4/19、4/26、5/3、5/10の日曜日は8:00から18:00まで通常営業
※2:中ノ島給油所・訓子府給油所・相内給油所・端野給油所
4/19、4/26、5/3、5/10の日曜日は9:00から17:00まで通常営業

整備工場

工場	営業時間			
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日
訓子府	9:00~17:00	9:00~12:00 (日直対応)		休業

四季倶楽部(中ノ島)

期間	営業時間			
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日
2月、8月※、9月	9:00~16:00		休業	
3月、7月	9:00~16:00		休業	9:00~16:00
4月~6月			9:00~17:00	
10月~1月		休業		休業

※8月10日~14日は休業

退職のお知らせ

令和8年1月31日付で職員が退職しましたのでお知らせ致します。
在職中は、組合員皆様を始め、地域皆様のご厚情をいただき誠にありがとうございました。



いとう かつじ
伊藤 勝治
(購買部資材店舗グループ)

- H10.06 置戸町農協入組
- H15.02 置戸支所生産資材課給油所係
- H21.06 購買部資材南エリア 主任
- H24.04 購買部資材南エリア 主査
- H26.05 購買部資材南エリア 主査
(兼資材推進グループ 主査)
- H27.02 購買部資材推進グループ 主査
- H28.04 購買部温根湯置戸資材店舗 主査
- H30.04 購買部温根湯置戸資材店舗 主幹
- R05.04 購買部温根湯置戸資材店舗 調査役
- R07.04 購買部資材店舗グループ 調査役

■在職期間 27年8か月

第1回 理事会報告

2月24日、午前9時00分より第1回定例理事会が開催され、報告事項15件、決議事項8件が協議され、原案通り承認されました。

- 【報告事項】
- 令和7年度 内部監査業務活動報告について
 - 令和7年度資産査定結果について
 - 令和7年度事務ミス等の発生状況について
 - 信用事業取引における対応状況について
 - 人事の発令について
 - 地区別懇談会の実施報告について
 - 令和7年産玉ねぎ・馬鈴しょの選果販売状況について
 - 令和7年産JAきたみらい共計玉ねぎ現品審査実施細則の変更について
 - きたみらい玉葱振興会 極早生栽培マニュアルについて
 - 法人・団体等からのギフト受注実績の報告について
 - 生乳生産状況及び個体取引価格状況について
 - 組合員状況報告について
 - 令和8年度理事に対するクミカン貸越極度額の設定に係る報告について
 - 信用評価基準による階層区分の設定及び指導区分の変更並びに対策農家の選定について
 - 理事からの販売品買取に係る報告について

- 【決議事項】
- 出資減口について
 - 令和8年度不良債権処理方針(案)について
 - 令和8年度余裕金の運用について
 - 令和8年度コンプライアンス・プログラムの制定について
 - 規程類の改正について
 - 令和8年度生乳委託販売契約について
 - 令和7年度事業報告(含む事業報告付属書)及び計算書類(剰余金処分案を除く)について
 - 令和7年度剰余金処分(案)について

JAのキャッシュカードをお持ちのお客様へ

2026年4月1日よりコンビニ提携ATM手数料が変更になります

入出金手数料のご案内

日頃よりJAバンクをご利用いただき、誠にありがとうございます。
さて、令和8年4月1日より、提携ATM各社(セブン銀行、ローソン銀行、イーネット、ゆうちょ銀行)のATM利用に係る手数料を改定しますので、下記の通りお知らせいたします。
尚、今回の改定に伴うJAのATMや、他の道内外JAのATMご利用手数料に変更はございません。
今後もお客様にご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026年3月31日まで	金融機関	セブン銀行	ローソン銀行	イーネット	ゆうちょ銀行
●平日 9:00~18:00		0円	0円	0円	0円
●土曜日 9:00~14:00		0円	0円	0円	110円
●平日、土曜日のその他の時間帯および日曜日、祝日		110円	110円	110円	110円

2026年4月1日から	金融機関	セブン銀行	ローソン銀行	イーネット	ゆうちょ銀行
●平日 9:00~18:00		110円	110円	110円	110円
●土曜日 9:00~14:00		110円	110円	110円	110円
●平日、土曜日のその他の時間帯および日曜日、祝日		220円	220円	220円	220円

JAバンクのATMをご利用の場合は、今までどおりご利用手数料は無料です。

JAきたみらい		本件にかかわるお問い合わせ先					
本 店 北見市中ノ島町1丁目1番9号 ☎(0157)24-2146	留辺蘆支店 北見市留辺蘆町仲町50番地 ☎(0157)42-2212	訓子府支店 常呂郡訓子府町仲町25番地 ☎(0157)47-2567	上常呂支店 北見市上常呂180番地 ☎(0157)38-2122	温根湯支店 北見市温根湯町字東157番地 ☎(0157)45-2070	置戸支店 常呂郡置戸町字置戸46番地 ☎(0157)57-7070	相内支店 北見市相内町194番地 ☎(0157)37-2022	端野支店 北見市端野町三区483番地17 ☎(0157)56-3113

きたみらい給油所お知らせ

3月 MARCH 3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

●春のカーケアキャンペーン ● 3月1日(日)~4月30日(木)
※中ノ島・温根湯・置戸SSは3月2日(月)から
オイル交換やタイヤがお得! ウォッシャー液・バッテリーもお得!
春の準備はキャンペーン期間中にきたみらい給油所へ!

●端野SS洗車プリカキャンペーン ●
3月7日(土)~13日(金)
洗車プリカ3割引で販売致します。
通常:3,000円 → 2,100円
通常:5,000円 → 3,500円

●中ノ島SS洗車プリカキャンペーン ●
3月16日(月)~31日(火)
洗車プリカ3割引で販売致します。
通常:3,000円 → 2,100円
通常:5,000円 → 3,500円

●中ノ島SSウォッシャー液キャンペーン ●
3月5日(木)・19日(木)
店頭ガソリン・軽油20L以上満タン給油で
「ホクレンウォッシャー液 2L 1本」プレゼント

クーポンは毎月発行(今回は広報誌4月号)します。3月のクーポンは4月15日までが使用期間です。
クーポンは下記を切り取るか、スマホなどでQR部分を拡大せず画像保存や印刷をしてご使用ください。

3月の割引QRクーポン
~店頭ガソリン・軽油~
5円/L(税込)引き!

有効期限: 3月11日~4月15日
※期間中何度でもご使用できます。
QRコードはスマホ等で画像保存していただくか、切り取り線から切り取ってご使用下さい。※拡大・縮小はせず保存して下さい

●取扱給油所・お問合わせ先●

◎中ノ島セルフ	◎端野セルフ	◎相内セルフ
☎0157-31-1050	☎0157-56-4112	☎0157-37-2519
◎訓子府セルフ	◎温根湯フル	◎置戸フル
☎0157-47-4831	☎0157-45-2446	☎0157-52-3869

※必ず給油前にご提示(フル)・QRの読込(セルフ)を行ってください。(給油後の提示・読込は、割引対象外となります。)
※QRクーポンを忘れた(不所持)場合は、通常給油となります。
※給油券・商品券・他の割引(QR含む)と併用はできません。

中古農機常設展示場

アルーダ網走からの お知らせ

日ごろよりアルーダ網走をご利用いただき、ありがとうございます。下記のとおりご案内申し上げますので、本年もご利用いただきませうお願いいたします。

【令和8年営業体制】		12:00~13:00は昼休み時間とさせていただきます。	
4月~5月	9:00~15:00	4月~6月	9:00~16:30
7月~3月	9:30~15:00	7月~3月	9:30~16:30

15:00以降になる場合は、必ず事前にご連絡ください。土・日・祝日・第4金曜日は定休日
※出品受付開始・終了時間についてはHPでご案内いたします。 開館 令和8年3月9日

出品時の注意事項

JAへ連絡 出品前には必ずJAへ連絡してください。	出品書類の準備 出品時には出品書類を必ずお持ちください。	洗浄・洗拭 出品前には必ず洗浄・洗拭をお願いします。	状態確認・動作確認 出品前には必ず状態確認・動作確認をお願いします。
-------------------------------------	--	--------------------------------------	--

※展示期間は2年間です。2年以上経過の場合、出品者にて回収いたします。
※出品期間に該当する農機については、出品者がお持ちください。予めご了承ください。

アルーダへの出品・購入のお問合せは
農機自動車センターまでお願いします。
↓お問合せ先は以下の通りです。↓

お問合わせ先: 農機自動車センター 訓子府町大町158
TEL:0157-47-4820 FAX:0157-47-3411

まちがいさがし

Bのイラストには、Aのイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下のイラストの中の数字でお答え下さい。

A



B

出題・イラスト：酒井栄子



応募方法

答えが解った人は、別紙の応募用紙か、右のQRコードに答え(番号)と広報誌へのご意見・ご感想を記入してFAX又は応募フォームでご応募下さい。

抽選で6名の方に、JAきたみらいの「玉ねぎうま塩」と「玉ねぎ黒酢入りドレッシング」をプレゼント致します。



2月号まちがいさがしの当選者

2月号のまちがいさがしの答えは「2、5、8、9、11」でした。

正解者24名の中から抽選の結果、下記の方々が当選しました。おめでとうございます。

- ・東 ひとみさま (上常呂) ・大 武 蓮 花さま (相 内) ・鉄地河原 和子さま (北 見)
- ・貝 沼 琉羽依さま (端 野) ・柴 田 悠さま (訓子府) ・小 林 莉 子さま (端 野)

以上の方々には、JAきたみらいの「玉ねぎポン酢」と「にんにく香るお肉のたれ」をプレゼント致します。

き たみらいからのたくさんの加工食品、お菓子等をあちこちで見かけるとつい応援したくなり購入することもよくあります。もう少し減塩してほしいな~とつい思ってしまう事けっこうあります。

(匿名希望さん)

JAきたみらいの加工品を購入していただきありがとうございます！
今後も様々なより良い商品を開発してまいりますのでよろしくお願い致します！

VOICE

読者の声

JAきたみらい概要

(令和8年2月17日現在)

- ・組合員数(正) 1,565人
- ・組合員数(准) 5,359人
- ・組合員戸数(正) 807戸
- ・貯 金 118,720百万円
- ・貸 出 金 14,160百万円
- ・出 資 金 5,090百万円